



令和5年3月6日

3月10日（金）11：00プレオープン（マスコミ向け内覧会）のご案内

2022年度資料展示 「被爆者を生き抜く」

～資料から見えてくる兒玉光雄さん～

情報提供

このたび、原爆放射線医科学研究所（原医研）でお預かりしました、故・兒玉光雄さんの資料の展示を企画いたします。

兒玉さんは1932年に広島市荒神町で生まれ、1945年8月6日、広島県立広島第一中学校にて被爆しました。その後、20を超えるがんと向き合い、被爆を自ら問い、考え、伝え、「被爆者」として生き抜き、2020年秋に死去されました。

今回は、そういった流れの中で、広島大学の卒業生でもあった兒玉さんとのご縁があり、企画することといたしました。

多くの取材を受け、伝承者の育成や自らの証言活動にも積極的だった兒玉さんについては、既に多くが語られています。そんな中、つたない私共の展示でできることはあまりありません。そこで今回は、「資料から見えてくる」という点に力点を置きます。ご自身による語りや兒玉さんの被爆体験を伝えたいと力を尽くしている皆様に敬意を表しつつ、そのうえで、お預かりした資料が『自ら発する』兒玉さん像、特に、医学のこと、科学者との交流、広島大学との関係などに着目したいと思えます。

記

1. タイトル：[新着資料展示]「被爆者を生き抜く」
～資料から見えてくる兒玉光雄さん～
2. 場 所：広島大学医学部医学資料館（広島大学霞キャンパス）
3. 開催期間：2023年3月10日（金）～5月26日（金）（予定）
[時間] 10：00～16：00※ [休館] 医学資料館に準ずる
※初日のみ、内覧会のため 13:00～16:00
 - 入場無料・事前予約不要
 - コロナ感染状況等により、中止、延期、開催方式の変更等の可能性有。
4. 内 覧 会：2023年3月10日（金）11:00～12:00
マスコミ向け内覧会をいたしますので、別紙にてお申し込みのうえ、ぜひご参加ください。

主 催：広島大学原爆放射線医科学研究所

共 催：放射線災害・医科学研究拠点（広島大学・長崎大学・福島県立医科大学）

協 力：広島大学医学部

【お問い合わせ先】

広島大学原爆放射線医科学研究所
附属被ばく資料調査解析部
助教 久保田明子
TEL:082-257-5936（事務）

発信枚数：A4版 2枚（本票含む）

(別紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学広報室 行

3月10日(金) 11:00プレオープン(マスコミ向け内覧会)のご案内

2022年度企画展示 「被爆者を生き抜く」
～資料から見えてくる兒玉光雄さん～

日時：2023年3月10日(金) 11:00～12:00

場所：広島大学医学部医学資料館(広島大学霞キャンパス)

ご出席

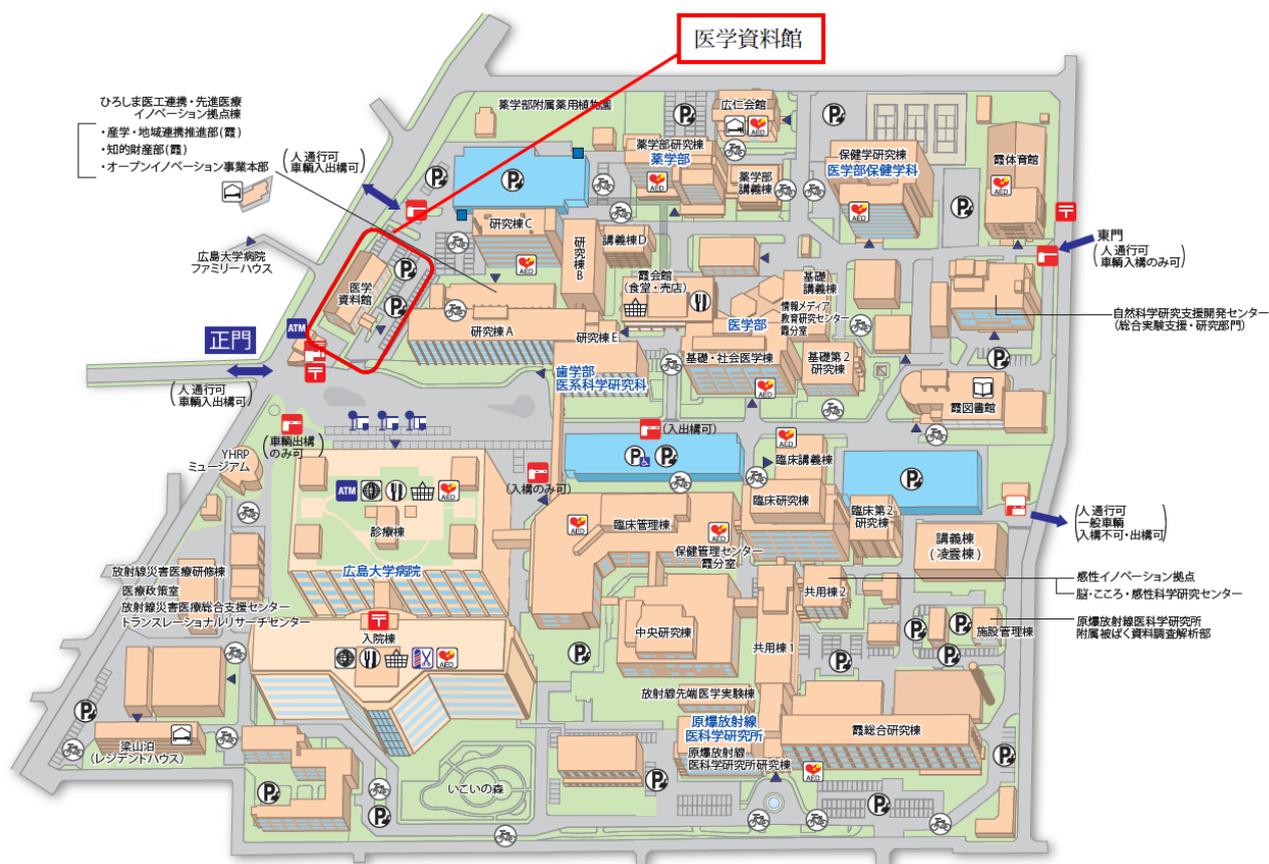
ご欠席

貴社名 _____

部署名 _____

ご芳名 _____ (計名)

電話番号 _____



誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、3月9日(木) 12:00まで
にご連絡願います。